

柴田小学校社会見学

11月に柴田小学校の先生が社会見学の授業のため「ゆうあいの里」に来訪されました。本来であれば子どもたちが直接施設に訪れ、施設内の見学をしたり職員の話聞くのですが、「感染に敏感になっている高齢者施設に大勢の子どもたちを連れていくわけにはいかない。」ということで、先生お1人でお越しになり、施設の写真を撮り、職員から話を聞いて、子どもたちに説明したそうです。

後日、先生から説明を聞いた子どもたちから質問がきました。「人気の遊び、ご飯やおやつは何か」といった子どもらしい質問や「働いていて大変なこと、楽しいことはなにか」といった質問があり、自分の仕事を見



直しながら子どもたちに介護の魅力が伝わることを考えて回答しました。直接的ではないにしろ、このような形で子どもたちとの関係ができ、学びを助けられたことを嬉しく思います。これからも地域との交流を断絶することがないよう、できる範囲のことはしていきたいと考えております。

職員コラム

技能実習生がインドネシアから日本に来て、ゆうあいの里で働き始めてから1年が過ぎました。1年経って日本での暮らしや仕事のことを聞いてみたところ、皆日本での生活には慣れ、楽しく暮らしているということです。しかし、イスラム教の礼拝や服などは日本で馴染みがない分苦労しているそうです。仕事に関しては慣れてきてはいるものの、やはり母語とは違う言語で仕事をしなければいけない分、コミュニケーションなど大変なことがあるそうですが、4人ともっと仕事ができるようになりたいと意欲を燃やしています。4人の真面目さと向上心はゆうあいの職員にとっても良い刺激となっています。私たちもしっかり指導やサポートをしていきたいと思っています。

編集後記

あけましておめでとうございます。今年の干支は寅ですね。中国伝来の十二支は、もともと植物が循環する様子を表しており、その年の特徴につながるといわれています。子年に新しい命が種の中で芽生えはじめ、丑年には種の中で育つがまだ伸びることができない。寅年は春が来て根や茎が生じて成長する時期、草木が伸び始める状態だとされています。新型コロナの感染が広がってから忍耐の年が続いていましたが、今年こそ寅年が持っている意味のように、明るい未来が育ち始める年になると良いなと願っています。皆様、今年もゆうあい通信をよろしく願います。

ご寄付ありがとうございました

2021.10月から12月受付(順不同)

東徳夫様

苦情窓口案内

施設に対するご意見、ご要望は、相談員までお気軽にご連絡ください。

相談員・・・平野、小方
電話：052-217-8715

10月～12月の苦情件数： 0件

また、外部の連絡先として以下の窓口もあります。ご参考にしてください。

- ・愛知県国民健康保険団体
介護サービスに関する相談
電話 052-971-4165
- ・名古屋市
健康福祉局高齢福祉部介護保険課指導係
電話 052-972-2592

ゆうあい通信 2022年1月(第23号)

編集・発行 社会福祉法人 大同福祉会 特別養護老人ホームゆうあいの里大同

〒457-8512 名古屋市南区白水町20番地 TEL052-612-3030(代表) FAX052-612-3076

ゆうあい通信

2022年1月(第二十三号)



【理念】

人の心を大切にし、
皆様に安らぎと感動を提供することが、
私たちの使命です。

【基本方針】

- ・利用者様の尊厳を守ります。
- ・安全を最優先します。
- ・質の高い介護サービスを提供します。
- ・地域社会に貢献します。

年頭のごあいさつ

旧年中は、コロナウイルス流行が収束せず、皆様には様々なご協力をして頂き、無事に新しい年を迎えることが出来たこと、心より感謝申し上げます。

コロナ禍だからこそ取り組める業務改善や業務の効率化を図ることにより困難を乗り越え、ご入居の方やご家族の皆様、地域の皆様、そして職員に対しても、安心して満足できる場所になるよう取り組んでまいります。

これからも、皆様の一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

ゆうあいの里大同
理事長 寺境 博子



年末年始イベント



花餅作



絵馬

12月27日
年末の恒例行事イベント「餅つき」を開催しました。入居者の皆さんと一緒に「どっこいしょ〜！」と、かけ声に合わせお餅を完成させ、一生懸命作ったお餅でお正月に飾る、花餅作りを行いました。皆さん手先が器用でとても綺麗な花餅が完成しました。



-1- ゆうあい神社



おせち弁当

お正月
皆さんに 今年の抱負を書いていただいた絵馬を手作りして「ゆうあい神社」に飾り、館内では琴演奏BGMも流れ、各階でお抹茶と甘酒を提供し、お正月の気分を存分に味わいました。

技能実習生が1日警察官を体験しました。

9月から毎月ゼロの日に当施設近くの横断歩道に立って小学生の見守活動をしていたところ、地域の人たちから推薦があり、1日警察官を委嘱されました。警察官の制服を着て、南区のショッピングセンターで買い物客に交通安全に関するチラシなどを配りました。本人たちも珍しい体験ができたことを喜んでいました。当施設としても、実習生たちにこのような大役を任せてくださったことをとても嬉しく思います。



移乗研修

先日、大同病院からリハビリの専門職員の方を施設に招いて、移乗の勉強会を開催しました。移乗する側、される側両者にとって、安心で安楽な移乗の方法を理解し実践することを目的とし、基礎講義と実際に移乗介助を入居者に協力をしてもらいながら、学びました。

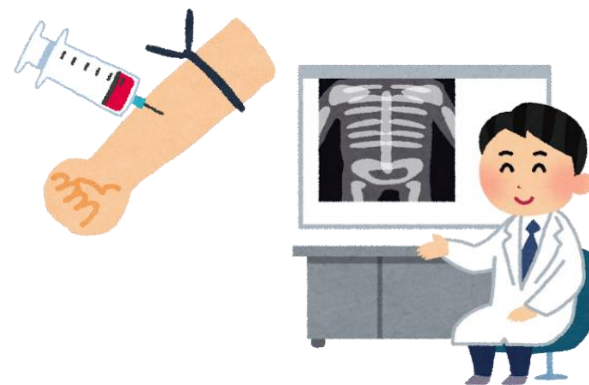


移乗の時に「今から移動します」と声を掛けることや、車椅子の位置や向きなど環境を整えることをしっかり行うことで不安を与える事なく介助できると再確認できました。今回学んだ事を活かし個々にあった介助方法を見直し、質の高い介護サービスを提供できるように努めます。



健康診断を実施しました

当施設では毎年1回入居者の健康診断を行っています。今年度は10月に血液検査、12月に胸部レントゲン撮影を行いました。約100人の入居者の検査をゆうあいの里の職員も協力し、毎回スムーズに検査を終えることができています。後日施設に送られてくる結果を施設医が見て、再検査が必要だと判断した場合にはご家族様に連絡し、病院へ再検査に行っていただいています。また採血の結果から、栄養状態を診ることができます。毎月測定している体重測定の推移と共に、大事な指標となります。その数値を参考にして栄養管理計画に生かしています。



クリスマス会



12月23日・24日 2日間に分けてクリスマス会を開催しました。イルミネーションの点灯式や職員によるフルート生演奏の余興など大盛り上がりでした。サンタクロースの衣装をまといクリスマスツリーの前で一緒に写真撮影会を行い、クリスマスケーキやシャンメリーなどの飲み物を提供しました。



日常の行事イベント



11月 1階の中庭で焼き芋イベントを開催しました。水に浸した新聞紙で芋を包み、その上からアルミホイルで包む作業を皆さんにやってもらい炭でじっくりと焼き上げました。ホクホクで甘い焼き芋を美味しく召し上がりました。



10月 葵幼稚園の園児さんたちが施設の玄関前までお神輿イベントに来て頂きました。「わっしょい、わっしょい！」と元気いっばいな園児さんたちの姿に沢山のパワーをもらいました。昨年のお神輿イベントはコロナの影響で中止になった為、今年は入居者の方も大変喜んでおられました。



日常のレクリエーション



脳トレゲーム



バスタオルリレー



紙コップ積み上げゲーム スリッパとぼし



麦わら帽子投げ



集団レクリエーションではバスタオルを使ったボールリレーを開催しました(左写真)。入居者の方たちには両手でしっかりタオルを持って頂き、ボールを落とさないように隣の方に渡していくゲームです。二人一組のペアで協力しあいながら「いちにのさん！」と大きな声でかけ合い大盛り上がりでした。やはり皆さんと一緒にやるレクリエーションが一番面白いですね。

季節のレクリエーションとして冬をテーマにクリスマスの塗り絵やツリーの飾りを施設内で探しだす宝探しゲームなどを行いました。